

石神井公園

ふるさと文化館ニュース

Newsletter of Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

2011.10 Vol.5

練馬区立

石神井公園

ふるさと文化館

Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

旧内田家住宅（練馬区指定文化財）は、練馬区中村に明治20年代初めに建てられた茅葺き屋根の民家です。平成19年に解体し、平成22年3月に、石神井公園ふるさと文化館に隣接する区立池淵史跡公園に移築しました。現在は憩いの場としても来館者の皆様に親しまれています。

写真：旧内田家住宅 板間

開催中

特別展

江戸時代の百科事始—本草学者 小野蘭山の世界—

会期：11月6日(日)まで

午前9時～午後6時

会期中一部資料の展示替あり

会場：2階企画展示室

観覧料：一般 300(200)円

高校生・大学生 200(100)円

65歳～74歳の方 150円

中学生以下と75歳以上の方 無料

* ()内は20名以上の団体料金

* 身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添い
の方1名は一般150円／高校生・大学生
100円

本草学の大家である小野蘭山(1729～1810)を中心
に、本草学のあゆみを紹介します。中国から薬物
学として伝来した本草学は、江戸時代中期以降、動
植物をありのままに紹介する「自然に関する総合
学」として、日本独自の展開をしていきました。

小野蘭山の代表的な著作である『本草綱目啓蒙』は、
日本の本草学の基本書となり、蘭山の研究はその後
の本草学の展開に大きな影響を与えました。



ちょうていほんぞうこうもくけいもう
『重訂本草綱目啓蒙』
弘化4(1847)年刊行
小野蘭山の肖像画
(玉川大学図書館所蔵)



いっぴほんぞう えぶつびんもくろく
『乙未本草会物品目録』天保6(1835)年刊行
小野蘭山命名「木狗」(名古屋市蓬左文庫所蔵)

コラム 蘭山の情報収集

小野蘭山の代表的な著作である『本草綱目啓蒙』には、草稿が残っています。草稿は、4冊からなり、全
頁にわたってびっしりと小さな文字で埋め尽くされ、袋とじの折り目を切って裏面にまで記されていたり、
書き込みをした上に貼紙をし、さらに書き込みがされていたりします。蘭山が亡くなる直前まで書き加え
ていたもので、さまざまな機会に得た知識や情報を書き足し、推敲し続けた様子を垣間見ることができます。
また、約1万1,260項もの動植物名の方言・異名を記した蘭山自筆の『博物名譜』には、全国の門人から書
簡の往復等で得たであろう情報や、蘭山が花屋や魚屋などから収集したものも多く記されています。

当時、街中での珍獣発見は話題になりましたが、蘭山が江戸へ下向した後に発見された珍獣「木狗」(上
写真『乙未本草会物品目録』)には、画の脇に「蘭山先生」が鑑定した旨が記されています。

蘭山の知識は、書物から得たものばかりでなく、実際の見聞を通じて得られたものであることをうかがう
ことができます。

次回特別展

江戸の妖怪

会 期：平成24年1月21日(土)～3月4日(日)

午前9時～午後6時

会 場：2階企画展示室

江戸時代中期以降、江戸のまちでは「妖怪」に関することが大流行していました。本来見えないはずの「妖怪」が、草双紙や芸能などの娯楽の中では、特徴的な姿や性格をもった化物キャラクターとして、いきいきと描かれています。本展覧会では、「妖怪」に関する和本や浮世絵、絵巻などを展示します。

詳細は1月上旬に、ねりま区報、当館ホームページ等でお知らせします。



月岡芳年
しんげいさんじゅうろっかいせん
「新形三十六怪撰
そうき
宗祇」
(個人蔵)

ギャラリー展示

石神井城跡の発掘と中世城郭

会 期：11月2日(水)～12月1日(木)

会 場：2階ギャラリー 観覧無料

都立石神井公園内にある石神井城跡(東京都指定史跡)は、今からおよそ500年前に豊島氏が拠点としていた中世城郭です。

昭和31(1956)年に初めて発掘調査が行われ、日本における中世城郭の本格的な発掘調査の先駆けとなりました。その後も、たびたび調査が行われています。

本展示ではこれまでの調査成果と、周辺にあった同時代の中世城郭について写真パネルで紹介します。



石神井城跡堀土層断面

収蔵品紹介

石神井西尋常小学校のリードオルガン(練馬区登録文化財)

石神井西尋常小学校(現・練馬区立石神井西小学校)で、唱歌などの学校教育に使用された足踏みオルガンです。幅129cm、奥行43cm、鍵盤数は61鍵盤です。音色や音域を変えるストップボタンは11個です。「YAMAHA ORGAN」という英字などがストップボードに印刷されています。また、オルガン内部には、製造番号「238029」と刻印されています。製造番号などから、「日本楽器製造」が昭和初期に製造したことが分かります。

初期の国産リードオルガンは残っているものが少なく、本資料はその一つです。当館では12月18日(日)に「リードオルガンの音色を聞こう」を開催し、1階エントランスで、オルガンの音色を披露する予定です。



催し物のご案内(11月~2月)

2011 11		2011 12	
5日(土) 13時~	切り紙であそぼう	3日(土) 13時~	タイル画をつくろう
6日(日) 10時~	練馬・板橋古民家めぐり	10日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
12日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	17日(土) 13時~	なわとびであそぼう
13日(日) 14時~	古民家に学ぶ生活の知恵	18日(日) 13時30分~	リードオルガンの音色を聞こう
19日(土) 11時~	いろいろ端で楽しむかみしばい	15時~	
14時~		24日(土) 13時~	小さなしめ飾りをつくろう
14時30分~			
26日(土) 13時~	消しゴム版画をつくろう		
2012 1		2012 2	
4日(水)~9日(月・祝)	石神井公園ふるさと文化館のお正月行事	3日(金)	節分
7日(土) 13時~	まゆ玉飾りをつくろう	4日(土) 13時~	プラネタリウムをつくろう
8日(日) 14時~	平清盛・源頼朝と豊島氏	11日(土・祝)10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
14日(土)	まゆ玉祭り	18日(土) 13時~	紙飛行機であそぼう
14日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	19日(日) 14時~	特別展開連イベント(落語)
21日(土) 13時~	だるまちよきんばこをつくろう	25日(土) 13時~	昔あそびを楽しもう
28日(土) 13時~	節分の豆入れをつくろう		
29日(日) 14時~	特別展開連講演会「江戸の妖怪」		

ふるさと文化講座 歴史・民俗・自然など、さまざまなテーマの講演です。事前申込制です。

募集時期・方法等については、ねりま区報やホームページ等でお知らせいたします。

ふれあい土曜事業 子供向けの事業ですが大人の方も参加できます。いろいろなものを作ったり、遊んだりします。当日直接会場申込制(先着順)です。一部有料のものもあります。

季節体験事業 歳時にあわせた年中行事を再現し、季節ごとに飾りつけなどを行います。

展覧会

ギャラリー	ギャラリー展示「石神井城跡の発掘と中世城郭」 11月2日(水)~12月1日(木)
企画展示室	特別展「江戸時代の百科事始—本草学者 小野蘭山の世界—」 開催中 11月6日(日)まで
	企画展「武蔵野台地の縄文遺跡」 11月27日(日)~12月25日(日) 主催:練馬区教育委員会(文化財係)
	特別展「江戸の妖怪」展 1月21日(土)~3月4日(日)

※会期・内容等は変更になる場合があります。また、このほか常設展示解説会等も行っています。

詳細については、ねりま区報、ホームページ等をご覧ください。

利用のご案内

開館時間 午前9時~午後6時(会議室の利用は、午前9時~午後9時30分)

休館日 月曜日(月曜日が祝休日のときは、その直後の祝休日でない日)

年末年始(12月29日~1月3日)、臨時休館日

入館料 常設展示無料 ※特別展観覧料は有料

交通案内(平成23年10月現在)

- ・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分
- ・西武新宿線「上井草駅」下車徒歩20分
- ・西武バス(荻14)「JA東京あおば」下車徒歩5分
(石神井公園駅南口~上井草駅~荻窪駅)
- ・みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分
(関町ルート 関町福祉園~武蔵関駅南口~上石神井駅~練馬高野台駅~順天堂練馬病院)
- ・西武バス(荻15)「三宝寺池」下車徒歩2分
(長久保~大泉学園駅南口~上井草駅~荻窪駅~阿佐ヶ谷駅)



石神井公園ふるさと文化館ニュース Vol. 5

平成23年10月20日発行

編集・発行 練馬区立石神井公園ふるさと文化館

住所 〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16

TEL 03-3996-4060 FAX 03-3996-4061

ホームページ <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/>